

業務名:

## (1) 設計業務「詳細設計」採点表 ①〔監督職員(一般監督員)第一次評定者用〕

(1/5)

評価項目	評価の視点	配点	得点率			得点	評価細目
			優 標準 劣				
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2
プロセス評価	専門技術力	業務着手段階における業務特性等の考慮	20	評価細目チェック数 = 0 ⇒「0.6」 = 1 ⇒「0.8」 = 2 ⇒「1.0」			<input type="checkbox"/> ・当該業務の仕様や発注者からの指示等を満たす提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の特性を考慮しつつ、新たにあるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に関する提案がなされた。(注)
				チェック数 0			
		業務遂行段階における提案	40	評価細目チェック数 = 0 ⇒「0.6」 = 1 ⇒「0.8」 = 2 ⇒「1.0」			<input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で新たな視点からの提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・関連する多面的な視点から検討された、あるいは高度な技術レベルに基づく提案がなされた。(注)
				チェック数 0			
		業務遂行上必要となる課題の提案	20	評価細目チェック数 = 0 ⇒「0.6」 = 1 ⇒「0.8」 = 2 ⇒「1.0」			<input type="checkbox"/> ・当該業務で不足する課題が抽出された。 <input type="checkbox"/> ・検討課題と共に今後実施すべき検討事項・方針等が提案された。
				チェック数 0			
		業務内容等改善の提案	20	評価細目チェック数 = 0 ⇒「0.6」 = 1 ⇒「0.8」 = 2 ⇒「1.0」			<input type="checkbox"/> ・業務の作業効率を向上させる提案が、自主的になされた。 <input type="checkbox"/> ・業務の内容・精度を向上させる提案が、自主的になされた。
				チェック数 0			
		小計	100	①			
		検討項目 検討手法	20	評価細目チェック数 = 0 ⇒「0.2」 = 1 ⇒「0.4」 = 2 ⇒「0.6」 = 3 ⇒「0.8」 = 4 ⇒「1.0」			<input type="checkbox"/> ・業務計画書に必要事項が記載されていた。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の目的、内容が理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書の実施方法等に業務内容を具体化する記述があった。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務と関連する他の業務、事業が理解されていた。
				チェック数 0			
		打ち合わせ資料の内容	20	評価細目チェック数 = 0 ⇒「0.2」 = 1 ⇒「0.4」 = 2 ⇒「0.6」 = 3 ⇒「0.8」 = 4 ⇒「1.0」			<input type="checkbox"/> ・業務着手時点において、適切に資料等が整備された。 <input type="checkbox"/> ・業務実施の各段階で、入手した資料が理解・活用されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で、新たに必要とされた情報収集の努力がなされていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で、当該業務に有意な情報が自主的に提供された。
				チェック数 0			
		十分な技術力	20	評価細目チェック数 = 0 ⇒「0.2」 = 1 ⇒「0.4」 = 2 ⇒「0.6」 = 3 ⇒「0.8」 = 4 ⇒「1.0」			<input type="checkbox"/> ・検討項目は、特記仕様書等の設計図書の項目を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・提案された業務手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。(注)
				チェック数 0			
		小計	100	①			

注) 考査基準の巻末「参考:採点上の補足」を参照のこと。

業務名:

## (1) 設計業務「詳細設計」採点表 ① [監督職員(一般監督員)第一次評定者用]

(2/5)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目		
			優 標準 劣								
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2				
プロセス評価	施工時への配慮 (設計時評価)  概略設計 予備設計	施工に関する一般的な知識	60	評価細目チェック数 = 0 ⇒「0.2」 = 1 ⇒「0.4」 = 2 ⇒「0.6」 = 3 ⇒「0.8」 = 4 ⇒「1.0」					・設計、図面作成において、留意すべき施工に関する一般的な知識を有していた。 ・施工方法の検討において一般的に留意すべき点を理解していた。 ・施工方法の内容及び長所・短所に関する一般的な知識を有していた。 ・施工方法が周辺環境に及ぼす一般的な影響を理解していた。		
				チェック数 0							
		施工条件の把握	40	評価細目チェック数 = 0 ⇒「0.2」 = 1 ⇒「0.4」 = 2 ⇒「0.6」 = 3 ⇒「0.8」 = 4 ⇒「1.0」					・当該地点における施工上の制約条件や問題点を把握していた。 ・当該地域の環境特性を把握していた。 ・担当者の施工にかかる要求事項を把握していた。 ・契約図書及び発注者に指示された施工にかかる関係機関等の情報を把握した。		
				チェック数 0							
		小計	100	①			0				
	施工時への配慮 (設計時評価)  詳細設計	施工に関する一般的な知識	40	評価細目チェック数 = 0 ⇒「0.2」 = 1 ⇒「0.4」 = 2 ⇒「0.6」 = 3 ⇒「0.8」 = 4 ⇒「1.0」					□ ・設計、図面作成において留意すべき、施工に関する一般的な知識を有していた。 □ ・施工方法の検討において一般的に留意すべき点を理解していた。 □ ・施工方法の内容及び長所・短所に関する一般的な知識を有していた。 □ ・施工方法が周辺環境に及ぼす一般的な影響を理解していた。		
				チェック数 0							
		施工条件等の把握	30	評価細目チェック数 = 0 ⇒「0.2」 = 1 ⇒「0.4」 = 2 ⇒「0.6」 = 3 ⇒「0.8」 = 4 ⇒「1.0」					□ ・当該地点における施工上の制約条件や問題点を把握していた。 □ ・当該地域の環境特性を把握していた。 □ ・担当者の施工にかかる要求事項を把握していた。 □ ・契約図書及び発注者に指示された施工にかかる関係機関等の情報を把握していた。		
				チェック数 0							
		施工計画 (施工方法、仮設備計画)	30	評価細目チェック数 = 0 ⇒「0.2」 = 1 ⇒「0.4」 = 2 ⇒「0.6」 = 3 ⇒「0.8」 = 4 ⇒「1.0」					□ ・必要事項を記載した施工計画が提案された。 □ ・施工条件を的確に踏まえた施工方法、仮設備計画が提案された。 □ ・工事が周辺環境に及ぼす影響を考慮した上で、施工方法、仮設備計画が提案された。 □ ・当該工事箇所における施工上の留意事項が、重要度別かつ施工段階ごとに適切に整理する提案がなされた。		
				チェック数 0							
		小計	100	①							
	コスト把握能力 (設計業務を対象に評定する。)	コスト把握能力	100	評価細目チェック数 = 0 ⇒「0.2」 = 1 ⇒「0.4」 = 2 ⇒「0.6」 = 3 ⇒「0.8」 = 4 ⇒「1.0」					□ ・工事費に関するコスト把握能力を有していた。 □ ・現地条件などの固有条件がコストに及ぼす影響を理解している。 □ ・コスト縮減にかかる提案があった。 □ ・ライフサイクルコストや新技術・新工法等の総合的なコストを念頭においてコスト縮減にかかる提案があった。		
				チェック数 0							
		小計	100	①							

注) 考査基準の巻末「参考:採点上の補足」を参照のこと。

業務名:

## (1) 設計業務「詳細設計」採点表 ①〔監督職員(一般監督員)第一次評定者用〕

(3/5)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目		
			優 標準 劣								
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2				
プロセス評価	工程管理能力	実施手順 工程計画	30	評価細目チェック数 = 0 ⇒「0.2」 = 1 ⇒「0.4」 = 2 ⇒「0.6」 = 3 ⇒「0.8」 = 4 ⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・契約書等に記載された期限以内(ex.契約締結後14日以内)に業務工程表が提出され、速やかに業務の着手がなされた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施方針及び工程表には、設計図書に示された事項が適切に反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施方針又は詳細な工程表には、業務実施上のポイントとなる工程目標等が具体的に示されていた。 <input type="checkbox"/> ・作業(調査、検討、設計)項目間の実施手順等が適切に計画されていた。		
				チェック数 0							
		実施体制	10	評価細目チェック数 = 0 ⇒「0.2」 = 1 ⇒「0.4」 = 2 ⇒「0.6」 = 3 ⇒「0.8」 = 4 ⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・契約図書に基づき、管理技術者届及び業務計画書が提出された。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、業務が履行された。 <input type="checkbox"/> ・配置された担当技術者若しくは照査技術者は、業務内容に応じた技術者が配置され適正に履行された。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書(業務組織計画)に示された実施体制は、本業務の履行に対して十分な体制であった。		
				チェック数 0							
		打ち合せ内容 の理解、記録	20	評価細目チェック数 = 0 ⇒「0.2」 = 1 ⇒「0.4」 = 2 ⇒「0.6」 = 3 ⇒「0.8」 = 4 ⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・打ち合せ記録簿が打ち合せ後、速やかに提出された。 <input type="checkbox"/> ・打ち合せ記録簿の記載内容が打ち合せ結果を適切に反映し、打ち合せ後の進め方や懸案事項等が的確に整理されていた。 <input type="checkbox"/> ・受注者内(再委託先等を含む。)で意志疎通がなされ、指示や打ち合せ事項が、その後の資料等に適切に反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・打ち合せ時に生じた不明点等の協議・確認が適切になされ、打ち合せ内容が理解された(打ち合せ後に不明点等に対する問い合わせ等を発注者に行うことではなかった。)		
				チェック数 0							
	管理技術力	工程管理	40	評価細目チェック数 = 0 ⇒「0.2」 = 1 ⇒「0.4」 = 2 ⇒「0.6」 = 3 ⇒「0.8」 = 4 ⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・指示や注意を行う必要のあるような工程の遅れや履行期限内に納品されない等はなかった。 <input type="checkbox"/> ・設計図書に基づく作業状況の報告、履行報告等を適切な時期に提出していた。 <input type="checkbox"/> ・関連する他の業務や工事等に影響を及ぼすことなく完了できた。 <input type="checkbox"/> ・履行中のポイントとなる工程目標等も含め、全体を通して工程計画どおり完了できた。		
				チェック数 0							
		小計	100	①							
		品質管理能力 概略設計 予備設計	ミス防止の 実施	評価細目チェック数 = 0 ⇒「0.6」 = 1 ⇒「0.8」 = 2 ⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・「業務計画書」における「成果品の品質を確保するための計画」に記述された内容とその活動を適切に実施した等、品質の管理がされたことを確認できた。 <input type="checkbox"/> ・品質管理のためのシステムが構築されている部署で業務が行われ、かつ、それらの成果への反映について確認できた。(ex.ISO9001等の認証取得状況と成果への反映の確認)		
				チェック数 0							
		小計	100	①							
	品質管理能力 詳細設計	ミス防止の 実施	100	評価細目チェック数 = 0 ⇒「0.2」 = 1 ⇒「0.4」 = 2 ⇒「0.6」 = 3 ⇒「0.8」 = 4 ⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務計画書等に照査体制、照査計画等が記載されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書等に記載の照査担当者による照査が実施されたことが確認できた。 <input type="checkbox"/> ・照査報告書等の品質管理の記録により、照査が実施されたことを確認できた。 <input type="checkbox"/> ・品質管理のためのシステムが構築されている部署で業務が行われ、かつ、それらの成果への反映について確認できた。(ex.ISO9001等の認証取得状況と成果への反映の確認)		
				チェック数 0							
		小計	100	①							

注) 考査基準の巻末「参考:採点上の補足」を参照のこと。

業務名:

## (1) 設計業務「詳細設計」採点表 ①〔監督職員(一般監督員)第一次評定者用〕

(4/5)

評価項目	評価の視点	配点	得点率			得点	評価細目	
			優 標準 劣					
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2	
管理技術力	迅速性 弾力性 調整能力	当初計画の変更	40	評価細目チェック数 = 0 ⇒「0.6」 = 1 ⇒「0.8」 = 2 ⇒「1.0」			<input type="checkbox"/> ・業務遂行中に生じた、当初工程計画や業務内容の変更要請、あるいは調査職員の指示等に迅速に対応した。 <input type="checkbox"/> ・その結果生じた検討内容が特に優れていた。	
				チェック数 0				
		関連事業者間の調整	30	評価細目チェック数 = 0 ⇒「0.6」 = 1 ⇒「0.8」 = 2 ⇒「1.0」			<input type="checkbox"/> ・発注者からの指示、あるいは発注者との協議結果に基づき、関連事業者間の調整にかかる提案資料が作成された。 <input type="checkbox"/> ・作成された資料の内容が特に良く取りまとめられていた。	
				チェック数 0				
	地元住民との合意形成	30	評価細目チェック数 = 0 ⇒「0.6」 = 1 ⇒「0.8」 = 2 ⇒「1.0」			<input type="checkbox"/> ・発注者からの指示、あるいは発注者との協議結果に基づき、地元住民等との合意形成(円滑な業務履行の確保に資する地元等への配慮等を含む。)にかかる提案資料が作成された。 <input type="checkbox"/> ・作成された資料の内容が特に良く取りまとめられていた。		
			チェック数 0					
	小計	100	①					
プロセス評価	コミュニケーション力 プレゼンテーション力	理解しやすい説明 プレゼンテーション(資料)	30	評価細目チェック数 = 0 ⇒「0.2」 = 1 ⇒「0.4」 = 2 ⇒「0.6」 = 3 ⇒「0.8」 = 4 ⇒「1.0」			<input type="checkbox"/> ・日時・場所・参加者・目次・頁等が明記された資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・図表等を用いることにより、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の内容が簡潔明瞭であり、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の要約が作成されており、容易に内容を捉えることができた。	
				チェック数 0				
		理解しやすい説明 プレゼンテーション(対応)	30	評価細目チェック数 = 0 ⇒「0.2」 = 1 ⇒「0.4」 = 2 ⇒「0.6」 = 3 ⇒「0.8」 = 4 ⇒「1.0」			<input type="checkbox"/> ・打ち合せ開始時に、打ち合せの趣旨・目的が説明された。 <input type="checkbox"/> ・質問に対し的確な回答がなされた。又は即答できない場合には回答期限が提示された。 <input type="checkbox"/> ・一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。	
				チェック数 0				
		説明力を補う努力	20	評価細目チェック数 = 0 ⇒「0.2」 = 1 ⇒「0.4」 = 2 ⇒「0.6」 = 3 ⇒「0.8」 = 4 ⇒「1.0」			<input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。 <input type="checkbox"/> ・相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明を補足するための的確な資料が、周到に用意されていた。	
				チェック数 0				
	円滑な業務遂行への努力	円滑な業務遂行への努力	20	評価細目チェック数 = 0 ⇒「0.6」 = 1 ⇒「0.8」 = 2 ⇒「1.0」			<input type="checkbox"/> ・密に業務の進捗状況等が発注者に報告されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行上、課題や問題点が発生した場合に迅速に報告がなされていた。	
				チェック数 0				
				小計 100				
		責任感 積極性 倫理観	100	評価細目チェック数 = 0 ⇒「0.2」 = 1 ⇒「0.4」 = 2 ⇒「0.6」 = 3 ⇒「0.8」 = 4 ⇒「1.0」			<input type="checkbox"/> ・管理技術者、照査技術者、担当技術者として、責任逃れの言動は無かつた。 <input type="checkbox"/> ・打ち合せにおいて確認・解決すべき事項について見逃しがなかつた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行に誤りが無いよう、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において不明な点が生じた場合、問い合わせや確認が迅速になされた。	
				チェック数 0				
	小計 100	①						

注) 考査基準の巻末「参考:採点上の補足」を参照のこと。

業務名:

## (1) 設計業務「詳細設計」採点表 ①〔監督職員(一般監督員)第一次評定者用〕

(5/5)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目		
			優 標準 劣								
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2				
結果評価	成果物の品質	目的的達成度	40	評価細目チェック数 = 0 ⇒「0.2」 = 1 ⇒「0.4」 = 2 ⇒「0.6」 = 3 ⇒「0.8」 = 4 ⇒「1.0」					□ ・設計図書に提示された項目が漏れなく実施された。		
				チェック数 0					□ ・業務遂行段階での指示事項が漏れなく実施された。		
		的確な取りまとめ	30	評価細目チェック数 = 0 ⇒「0.2」 = 1 ⇒「0.4」 = 2 ⇒「0.6」 = 3 ⇒「0.8」 = 4 ⇒「1.0」					□ ・業務成果は、業務目的に照らし、満足できる内容のものであった。		
				チェック数 0					□ ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。(注)		
				評価細目チェック数 = 0 ⇒「0.2」 = 1 ⇒「0.4」 = 2 ⇒「0.6」 = 3 ⇒「0.8」 = 4 ⇒「1.0」					□ ・設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を漏れなく取りまとめている。		
	ミスの有無	ミスの有無	30	チェック数 0					□ ・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。		
				評価細目チェック数 = 0 ⇒「0.2」 = 1 ⇒「0.4」 = 2 ⇒「0.6」 = 3 ⇒「0.8」 = 4 ⇒「1.0」					□ ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられやすい。		
				チェック数 0					□ ・設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連付け、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。		
				評価細目チェック数 = 0 ⇒「0.2」 = 1 ⇒「0.4」 = 2 ⇒「0.6」 = 3 ⇒「0.8」 = 4 ⇒「1.0」					□ ・成果物の品質に大きく影響しない(簡易に修正できる)表記・計算等のミスも認められなかった。		
				チェック数 0					□ ・必要書類も整備されていた。		
		小計	100	①					□ ・チェック方法に努力と工夫がみられた成果物であった。		
									□ ・誤字・脱字、表記等、軽微なミスも認められなかつた。		

注) 考査基準の巻末「参考:採点上の補足」を参照のこと。

所見 (※必ず記載すること)	
-------------------	--